

# 音楽物語



芸術村こどもシリーズ Vol.3

## 窓ぎわのトットちゃん

～北方寛丈 Presents～  
作曲 小森昭宏 編曲 北方寛丈

入場無料（※授乳室あります）

日時：2018年8月4日（土）  
第1回 11:00 開演（10:30 開場）  
第2回 14:00 開演（13:30 開場）

場所：金沢市民芸術村 PIT4  
ミュージック工房 F スタジオ

Kanazawa Citizen's Art Center  
金沢市民芸術村

PIT4 ● ミュージック工房

主催 金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会  
共催 金沢市、（公財）金沢芸術創造財団



〒920-0046 石川県金沢市大和町 1-1  
TEL (076) 265-8300

# 出演者 プロフィール

## 北方寛丈 プロデュース・編曲・ピアノ



作曲家・ピアニスト。「人間の感性の復興」「魂が元気になる」が活動のテーマ。作詞、編曲、指揮、企画、講演なども行っている。クラシック、ポップス、ジャズ、ミュージカル、邦楽、映像、舞台、古典音楽、校歌など、手がけるジャンルは多岐に渡る。即興演奏、奉納演奏、朗読との共演の機会も多い。愛知芸術大学音楽学部作曲科首席卒業。大学在学中、仙台フィルハーモニー管弦楽団第200回定期演奏会記念委嘱作品「カラーゲンII」を作曲。劇団四季「55steps」「The Spirit」「S&D60 感謝の花束」「アラジン」「ウエストサイド物語」「壁抜け男」にアレンジャー、ピアニスト、キーボードコンダクターとして参加。作演出：三谷幸喜、主演：香取慎吾、音楽監督：小西康陽のミュージカル「TALK LIKE SINGING」にアレンジャー、ピアノコンダクターとして参加し、ニューヨーク、東京で初演。プロバスケットチーム「東京エクセレンス」の公式チームソング「SHOUT TO THE SHOT」の作編曲を担当。「ねんりんピック石川2010」「全国植樹祭とやまぐち2012」「全国海づくり大会かまと2013」「全国海づくり大会やまと2014」「ねんりんピックながさき2016」「えひめ国体2017」「全国植樹祭とやま2017」「ねんりんピックあきた2017」の式典アトラクション、入場行進曲の音楽などを担当した。2017年末のKinki Kidsのコンサートではオーケストラアレンジで参加している。光明学園100周年記念に相模原高等学校附属幼稚園の園歌を作詞作曲。2018年に新設された内灘町立白帆台小学校の校歌を作詞作曲。2017年より環境×アートイベント「UTAUMI (うたうみ)」を企画・開催。海に向かって参加者全員が手をつなぎ歌うことで、地球環境美化・平和・自然と人間との共存を祈り、願う。ライフワークとして、これから日本中、世界中にこのUTAUMIが広がることに力を注いでいる。2018年春に自身初となるソロピアノアルバム「Synchronicity-縁(えにし)-Solo Piano Works」を発売した。「純粋な魂の光」がテーマ。魂を鎮め、慰め、元気づけるような音楽を目指した。即興を交えたシンプルかつ壮大な音楽は、音楽の新しい在り方を示している。iTunes、Spotifyなどでも配信中。また、朗読家の妻・北方真世と共に「ウフプロジェクト」を設立。「声と音楽で笑顔になろう!」をスローガンに、生きるチカラが内側から湧いてくるようなワークショップ、コンサートを各種施設などで展開している。いしかわ観光大使。かがやき音楽団主宰。北方音楽事務所代表。石川県内灘町出身。埼玉県鴻巣市在住。<http://hirotakekitakata.com>

## 北方真世・朗読

香川県出身。埼玉県在住。朗読家。これまで、フリーアナウンサーとして多くの番組(テレビ・ラジオ)やイベントに携わる。行政機関の主催するイベント、フォーラムなどに多く関わり、ハブニングにもアドリブで対応する器用さ、度胸のよさは定評がある。『さぬき文芸祭』では、岸田今日子・倍賞千恵子・三木良介・大鶴義丹・藤岡弘、と朗読で共演。イベント、学校、各種施設で朗読会の実施はもとより、大人のための“心で聴く朗読会”を展開。企業対象など大人向け『気づき』へいざなう講演を展開する。日本朗読検定協会認定『1級』(プロ・指導者の資格)取得。各地で朗読ライブを展開。その他、レイキヒーリング(サードディグリー)、ミューズヒーリング・プラクティショナー、SWIHA トウリーダー、Kowane ヒーリングなど、セラピストとしての顔も持つ。2018年より Human Sensor の利き脳コンシェルジェ。深く心に響く優しさに満ちた天性の声に、ファンも多い。



## 大徳美幸・サクソフォン

石川県内灘町出身。洗足学園魚津短期大学音楽科を卒業。翌年、同校聴講科を修了。これまでにサクソフォンを伊藤千治、池上政人、岩本伸一、室内楽を池上政人、宗貞啓二の各氏に師事。現在、アキユサクソフォンカルテットのメンバーとして、石川県立音楽堂主催行事、ラ・フォル・ジュルネ金沢や、いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭2017、ランチタイムコンサートへ出演。各種イベント、自主コンサートでの演奏を中心に活動。金沢サクソフォンアンサンブルのメンバーとして、公益財団法人 金沢芸術創造財団主催 第1回ベストオブアンサンブル in 金沢・出演者オーディションに合格、同コンサートに出演。2017年よりキャンドルとコラボし、聴覚と視覚から表現の可能性を追求する『紡』を開催。石川県を中心に演奏活動をする傍ら、県内外の吹奏楽や音楽教室でサクソフォンを、また吹奏楽では合奏指導で後進の指導にあたっている。金沢サクソフォンアンサンブル団長。



## 神谷紘実・マリンバ・打楽器

愛知県高浜市出身。愛知県立芸術大学音楽学部マリンバ専攻、米国テキサス州ノーステキサス大学マリンバ演奏家コースを最優秀首席卒業。これまで日本管打楽器コンクール第一位・文部科学大臣賞・東京都知事賞、南カリフォルニア国際マリンバコンクール優勝、KOBÉ国際音楽コンクール最優秀賞など、権威あるコンクールで優秀な成績をおさめる。またソリストとして、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団やオーケストラアンサンブル金沢などと共演。ラフォルジュルネ、SMCC サウンドブリッジ現代作曲家音楽祭(マレーシア)、南カリフォルニア国際マリンバフェスティバル、全米打楽器指導者協議会、中部打楽器フェスティバルでのゲスト出演の他、世界最大の打楽器の祭典PASIC(アメリカ)ではショーケースコンサートに出演するなど、現在注目を集める国際的マリンバ奏者。株式会社こおろぎ社専属マリンバ奏者。2017年金沢市民芸術村ミュージック工房レジデントアーティスト。中部学院大学マリンバ非常勤講師。2018年9月石川県立音楽堂コンサートホールにおいて受賞記念コンサート開催予定。



## 橋爪美香・ダンス

金沢市出身。9歳よりクラシックバレエを始め、18歳よりコンテンポラリーダンスを北井千都代・五木田 勲に師事する。2006年オーストリアのSalzburg Experimental Academy of Dance(SEAD)に留学。卒業後ダンスカンパニーBodhi projectに所属し欧州ツアーに参加。その他、様々なプロジェクトに参加。同時にSEADにてクラシックバレエ講師も務める。帰国後は金沢市を拠点にダンサー・振付家・講師として活動中。2016年ニュージャンルセッション「地獄変」出演、2017年コラボレーションシリーズvol.2オペラ「東京ファウスト」、金沢泉鏡花フェスティバル2017～金沢・鏡花ウィーク～泉鏡花記念金沢戯曲大賞公演「世界はあなたの物」出演、金沢ティーンズミュージカル(KTM)にてダンス講師担当。2017年度金沢市民芸術村ミュージック工房レジデントアーティスト。また、他ジャンルの方々とも共演している。

